

平成 18 年 2 月 27 日

各 位

会社名 不二サッシ株式会社
代表者名 代表取締役社長 嵯峨 明
(コード番号 5940 東証・福証)
問合せ先 執行役員 総合企画部長 柳澤孝司
(TEL: 03-5745-1210)

『中期経営4ヵ年計画』の策定について

平成18年2月27日開催の当社取締役会において、『中期経営4ヵ年計画』の策定について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 現 状

現在、当社は平成18年度を最終年度とする「新中期経営計画」を策定し、以下の4項目を経営目標として推進中であります。

繰越欠損金 138億円の一掃
売上高 1,000億円への回復
営業利益率 6%
有利子負債 500億円以下

しかしながら、平成17年度より地金、原油、諸資材等の価格高騰、更にコア事業であるビル用建材品の受注価格の下落により経営環境は大きく変わってきております。

これらの状況に鑑み、当社は「新中期経営計画」を見直し、事業構造の見直し、グループの再編を行い、事業収益性の向上を強力に推し進めるべく、「中期経営4ヵ年計画(平成18年度～21年度)」を新たに策定いたしました。

2. 「中期経営4ヵ年計画」の骨子 (別紙「中期経営4ヵ年計画」参照)

(1) 健全な財務体質の確立

借入金過剰体質から脱却し、金融機関、取引先との安定した取引関係を築く。
株主資本の充実と繰越欠損金を一挙に解消し市場の評価を高める。

(2) 事業構造の変革

安定した経営基盤を確立するためビル建材事業への偏重を是正し事業分野を拡大する。

(3) 経営管理体制の変革

グループ各社の再編を推進し、グループ経営の効率化とコストダウンを図る。
P/L主体の管理からB/S、C/Fを含めた管理体制をグループ共通で確立する。

以 上

中期経営4ヵ年計画

2005年度見込(連結)

(単位:百万円)

売上高	119,500	100.0%
売上原価	101,300	84.8%
売上総利益	18,200	15.2%
販売費及び一般管理費	16,400	13.7%
営業利益	1,800	1.5%
営業外収益	500	
営業外損失	2,000	
経常利益	300	
有利子負債残高	51,600	

自己資本 2,000

4ヵ年計画の経営目標

- (1) 営業利益率 3%以上
- (2) 有利子負債残高 330億円以下
- (3) 自己資本の充実

当社の目指すべき姿2009年度(連結)

(単位:百万円)

売上高	120,000	100.0%
売上原価	100,700	83.9%
売上総利益	19,300	16.1%
販売費及び一般管理費	15,400	12.8%
営業利益	3,900	3.3%
営業外収益	500	
営業外損失	1,500	
経常利益	2,900	2.4%
有利子負債残高	33,000	

自己資本 14,000

経営課題

**'安定的な収益基盤、
'強固な財務体質、**

1. 経営資源の選択と集中
2. 営業力の強化
3. 事業体制の再構築
4. 有利子負債の圧縮
5. 事業構造の変革
(非サッシ部門の拡大)

経営基本戦略

- リニューアル市場の拡販
- 中低層ビル市場の拡販
- 製販体制の見直し
- 設計システムの再構築による短納期対応
- 資材の一系統化
- 形材外販、アルミ加工品の拡販
- グループ管理、ITシステムの見直し
- 余剰資産売却による有利子負債圧縮